

## 資料配付場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会  
(その他配付場所はP4参照)

平成24年10月18日同時配布

平成24年10月18日  
国土交通省  
国土技術政策総合研究所

## 第10回環境研究シンポジウム

災害と環境 一守る！備える！！乗り越える！！－  
の開催について（お知らせ）

環境研究を行う国立、独立行政法人及び国立大学法人の13研究機関から構成される環境研究機関連絡会は、平成24年11月14日（水）、一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）において、第10回環境研究シンポジウムを開催し、各研究機関における環境研究の成果を広く国民にお知らせします。

今回のシンポジウムでは、『災害と環境 一守る！備える！！乗り越える！！－』をテーマとして、基調講演及び9件の講演を行います。また、約100件のポスター発表によって、各研究機関における環境研究の最新の成果をお伝えします。

参加費は無料ですが、ウェブページからの事前参加登録をお願いします。多数の皆様のご来場をお待ち申し上げております。

1. 日 時：平成24年11月14日（水） 12:00～17:45
2. 場 所：一橋大学一橋講堂(学術総合センター内)  
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号  
TEL：03-4212-3900
3. 参加費：無料
4. 参加登録：参加ご希望の方は、下記のウェブページから登録をお願いします。  
PC：<http://www.nies.go.jp/event/kaigi/20121114/20121114.html>  
携帯：<http://comm.stage.ac/10thkks/mobile/index.xhtml>

## 5. 環境研究機関連絡会とは

今日発生している様々な環境問題を解決するためには、各専門領域にとどまることなく、これらを包含した総合的視点から、各専門分野の研究を推進する必要があります。

また、環境研究に関する多様なニーズに応え、効果的、効率的な研究を推進していくため、新たな情報交換の場を設け、より一層、連携・協力を緊密にしていくことが不可欠となっています。

そこで、環境研究に携わる国立、独立行政法人及び国立大学法人の研究機関が情報交換し、環境研究の連携を緊密にするため、「環境研究機関連絡会」が平成13年に設置

されました。

連絡会では、

- (1) 環境研究の推進状況の紹介と相互理解
- (2) 環境研究の主要成果の紹介
- (3) 環境研究の協力・連携・連絡

などを行っています。

6. 環境研究機関連絡会の参加機関（平成24年10月現在）

独立行政法人防災科学技術研究所  
独立行政法人物質・材料研究機構  
独立行政法人農業環境技術研究所  
独立行政法人森林総合研究所  
独立行政法人水産総合研究センター  
独立行政法人産業技術総合研究所  
国土交通省気象庁気象研究所  
国土交通省国土技術政策総合研究所  
独立行政法人建築研究所  
独立行政法人港湾空港技術研究所  
独立行政法人土木研究所  
独立行政法人国立環境研究所  
国立大学法人筑波大学

7. お問い合わせ先：

(本プレスリリースについて)

国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部 企画課 担当：富田  
〒305-0804 茨城県つくば市旭1番地  
TEL：029-864-7619 FAX：029-864-1527

(シンポジウム詳細について)

独立行政法人国立環境研究所 企画部 企画室 担当：吉澤  
〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2  
TEL：029-850-2303 FAX：029-851-2854

8. 会場周辺地図：学術総合センター（神保町駅から徒歩3分、竹橋駅から徒歩4分）



## 9. プログラム

### 【講演】

- 13:00 開会挨拶 (独) 国立環境研究所 理事長 大垣 眞一郎
- 13:05 基調講演 歴史研究と災害研究 (40分)  
講演者: 国立大学法人東北大学災害科学国際研究所 所長 平川 新
- 13:45 講演1 観測データからみる極端な気象現象 (20分)  
講演者: 国土交通省気象庁気象研究所 環境・応用気象研究部 第2研究室  
室長 藤部 文昭
- 14:05 講演2 東京湾・伊勢湾に來襲する最大級高潮の予測 (20分)  
講演者: (独) 防災科学技術研究所 観測・予測研究領域  
水・土砂防災研究ユニット 主任研究員 村上 智一
- 14:25 講演3 東日本大震災の教訓を踏まえた津波防災・減災のための様々な取り組み  
(20分)  
講演者: 国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部 海岸研究室  
室長 諏訪 義雄
- 14:45 講演4 港湾域における東日本大震災による地震・津波被害と今後の対策について  
(20分)  
講演者: (独) 港湾空港技術研究所 研究主監 中村 由行
- (休憩 15分)
- 15:20 講演5 低頻度大規模災害のリスク評価の研究 (20分)  
講演者: (独) 産業技術総合研究所 安全科学研究部門  
研究部門長 四元 弘毅
- 15:40 講演6 超高層マンション・大規模建築物における給排水設備等の防災対策  
ー被災後における居住環境維持のための技術開発ー (20分)  
講演者: (独) 建築研究所 環境研究グループ 上席研究員 山海 敏弘
- 16:00 講演7 極端気象がもたらす山地災害と森林修復技術 (20分)  
講演者: (独) 森林総合研究所 水土保持研究領域 山地災害研究室  
室長 大丸 裕武
- 16:20 講演8 作物・農地土壌の放射能汚染の実態と対策 (20分)  
講演者: (独) 農業環境技術研究所 研究コーディネータ 谷山 一郎
- 16:40 講演9 多媒体環境における放射性物質の実態把握・動態解明 (20分)  
講演者: (独) 国立環境研究所 地域環境研究センター  
センター長 大原 利眞
- 17:00 閉会挨拶 国土交通省気象庁気象研究所 所長 瀬上 哲秀

### 【ポスター発表】

- 展示時間 12:00 ~ 17:45
- 発表時間 12:00 ~ 12:45, 17:00 ~ 17:45

## 10. その他

本プレスリリースのその他配付場所は以下の通り。

- ・筑波研究学園都市記者会
- ・環境省記者クラブ
- ・文部科学記者会
- ・科学記者会
- ・農政クラブ
- ・農林記者会
- ・林政記者クラブ
- ・水産庁記者クラブ
- ・経済産業記者会
- ・経済産業省新聞記者会ペンクラブ
- ・気象庁記者クラブ
- ・神奈川県庁記者クラブ